



平成 21 年 8 月 26 日

各 位

会社名 株式会社 ナ イ ガ イ
 代表者名 取締役社長 泉 潔
 (コード番号 8013 東証第一部)
 問合せ先 取締役管理部門担当 市原 聡
 (TEL 03-5822-3810)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 3 月 27 日の決算発表時に公表いたしました平成 22 年 1 月期(平成 21 年 2 月 1 日～平成 22 年 1 月 31 日)の第 2 四半期累計期間の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 1 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値の修正 (平成 21 年 2 月 1 日～平成 21 年 7 月 31 日)

(1) 連結 (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	7,700	△300	△320	△330
今回修正(B)	7,700	△430	△300	△280
増減額(B-A)	-	△130	20	50
増減率(%)	0.0	-	-	-
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 21 年 1 月期第 2 四半期)	16,376	207	285	478

(2) 個別 (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	6,000	△320	△330	△330
今回修正(B)	6,000	△530	△400	△350
増減額(B-A)	-	△210	△70	△20
増減率(%)	0.0	-	-	-
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 21 年 1 月期第 2 四半期)	15,178	△31	44	282

2. 修正の理由

当社グループの第 2 四半期連結累計期間は、売上高はほぼ計画通りに推移したものの、その内訳が、依然として続く景気及び個人消費の低迷により、プロパー販売の減少、値引き販売を含む低価格品販売の増加となり、売上総利益率が低下したことから、営業利益において当初予測を下回る見込みであります。

なお、経常利益、当期純利益につきましては、為替差益等の影響により、概ね当初予測レベルとなる見込みであります。

通期の業績予想につきましては、現在、第 3 四半期以降に展開が決定している新ブランド等の投入に加え、さらなる原価低減、経費削減などの施策を折込み、見直しをおこなっておりますが、当靴下業界を含む衣料品業界全般が消費低迷の影響を受け、依然厳しい状況で推移していることなどから、それらの影響をさらに精査した上で、改めてお知らせいたします。

(注)上記予測数値は、現時点において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上